行事報告書

印刷日時：2020/03/23 14:19:14

	行事ID	133	事業所名	はぐくみ鶴見緑地教室	
作成日	令和元年8月28日(水)		計画作成者	土門弘治	責任者	土門弘治

実施日	令和元年10月26日(土)	雨天時	決行	実施区分	実施
行事	創作「木切れ工作」				
行き先		移動手段			
目的	びのびと創作することによって心の発育を促し、その心が生み出す表現力（個性）を高めます。 完成させることを目的とせず、その場、時間を友達たちと共有することを大切にします。 【造形への関心・意欲・態度】【発想や構想の能力】【創造的な技能】【鑑賞の能力】を観点別評価します。				
内容	決まったかたちの「基本の材料」いろいろな形の端材がセットになったパックには（F1マシン、カブトムシ、さい銭箱）など基本部品がセットになっていますが数袋をケースにばらし組み合わせパーツ探しから行います。 木工ボンドのみの使用で工具、道具は一切使いません。				
参加人数	11人				
職員人数	8人				

行事報告ID	23	報告日	2019/11/05 (火)	報告者	阿部美穂

計画：Plan　評点	
4	以前行った際に個々児童の発想や構想の能力を引き出すことが出来ていたのでまた新たな面が見れる為良いと思いました。
実行：Do　評点	
4	時間通りに始める事が出来ており、子供達も作る物を想像しながら言い合いながらお友達同士で協力し合う場面も見られ個々の能力を発揮出来ていた。
評価：Check　評点	
4	なかなかボンドが乾かずに苦戦する場面もあり、想像している物を実際に作るには何か思い通りに行かない時がある、そんな時にどう対応するのかを考える良い機会でもあったと思います。
改善：Action	
	・作った物が誰の物なのかスタッフ間でも把握出来ておらず名前を書いておくべきだった。 ・完成した物を持ち帰るまでが出来ておらずやりっぱなしの状態であり、誰の物か分からなくなった物もあった。
改善要望	
	特に無し

行事報告書

印刷日時：2020/03/23 14:19:14

	行事ID	133	事業所名	はぐくみ鶴見緑地教室	
作成日	令和元年8月28日(水)		計画作成者	土門弘治	責任者	土門弘治

実施日	令和元年10月26日(土)	雨天時	決行	実施区分	実施
行事	創作「木切れ工作」				
行き先		移動手段			
目的	びのびと創作することによって心の発育を促し、その心が生み出す表現力（個性）を高めます。 完成させることを目的とせず、その場、時間を友達たちと共有することを大切にします。 【造形への関心・意欲・態度】【発想や構想の能力】【創造的な技能】【鑑賞の能力】を観点別評価します。				
内容	決まったかたちの「基本の材料」いろいろな形の端材がセットになったパックには（F1マシン、カブトムシ、さい銭箱）など基本部品がセットになっていますが数袋をケースにばらし組み合わせパーツ探しから行います。 木工ボンドのみの使用で工具、道具は一切使いません。				
参加人数	11人				
職員人数	8人				

行事報告ID	27	報告日	2019/11/06 (水)	報告者	甲斐美咲

計画：Plan　評点	
4	用意された教材を見て、前回作った事のある子どもは今度は何を作ろうかと考え楽しみにする姿が見られたり、初めて参加する子どもも、前回の取り組み後教室に置いてあったお友達の完成品を見て「あれを作るんか！」と期待する姿が見られたのが良かった。
実行：Do　評点	
3	積み木に見立てて高く積み上げたり、駅やホテル、マンションなど、それぞれが普段から取り組んでいる遊びの延長であったり、普段興味・関心を持っているものから、それぞれが創意工夫し形に出来るところが良かった。
評価：Check　評点	
3	作るものによって、どうしても活動に掛かる時間が違い、行動にバラツキがでてしまう点が気になった。活動を進めていく中で更に工夫したり凝ったものを作りたいという子どもに対して、危険の無い範囲で木切れの形を変える事が出来れば良いなと感じた。
改善：Action	
	活動に掛かるバラツキを減らせるよう支援の仕方を工夫する。
改善要望	
	特になし。

行事報告書

印刷日時：2020/03/23 14:19:14

	行事ID	133	事業所名	はぐくみ鶴見緑地教室	
作成日	令和元年8月28日(水)		計画作成者	土門弘治	責任者	土門弘治

実施日	令和元年10月26日(土)	雨天時	決行	実施区分	実施
行事	創作「木切れ工作」				
行き先		移動手段			
目的	びのびと創作することによって心の発育を促し、その心が生み出す表現力（個性）を高めます。 完成させることを目的とせず、その場、時間を友達たちと共有することを大切にします。 【造形への関心・意欲・態度】【発想や構想の能力】【創造的な技能】【鑑賞の能力】を観点別評価します。				
内容	決まったかたちの「基本の材料」いろいろな形の端材がセットになったパックには（F1マシン、カブトムシ、さい銭箱）など基本部品がセットになっていますが数袋をケースにばらし組み合わせパーツ探しから行います。 木工ボンドのみの使用で工具、道具は一切使いません。				
参加人数	11人				
職員人数	8人				

行事報告ID	19	報告日	2019/10/29 (火)	報告者	鶴岡吟子

計画：Plan	評点
4	概ね事前に想定された計画

実行：Do	評点
4	予定通り行事を進めることができました。

評価：Check	評点
4	個人の発想を引き出すことが出来ていた。

改善：Action
個々の作品を持ち帰れるような案をすすめ、当日持って帰れた分は届けてあげるなどし完結させる。

改善要望